

52週の
MD研究

2012 “運動の秋” ～①するスポーツ編～

日本マーケティング研究所グループ
株式会社マーケティング・コミュニケーションズ
URL: <http://www.mcto.co.jp>
Email: support@mcto.co.jp

「52週のMD研究」では主要な季節のできごとの際に、何をどんな理由で選んだのかという、「実際の行動＝事実」をまとめています。
夏にはロンドン五輪、そして野球のWBC参加決定、サッカー2014W杯予選も順調に勝ち進んでおり、例年以上にスポーツの盛り上がりを見せる2012年。“運動の秋”にちなみ、まずは「①するスポーツ」についてのトレンドを探ります！

調査結果のポイント

スポーツ
実施者

- 男性6割、女性5割。
- 男性の方が1割以上スポーツ実施者が多い。

スポーツ時の
アイテム

- 男女共通で「腕時計はランニング時に必要！」とする人が多い。

したい
スポーツ

- 男女とも7割が「したいスポーツがある」と回答。現在やっていなくても「いつか何かのスポーツにトライしたい」気持ちは強い。

スポーツを
一緒にする人

- 男性は「仲間や家族と」共にスポーツしたい。女性は誰かとではなく基本は「1人で・ジムで」。

調査概要

調査対象：
弊社管理オピネット会員
「オピネット URL:<http://www.opi-net.com>」

調査期間：2012年10月19日～22日
調査方法：インターネット調査

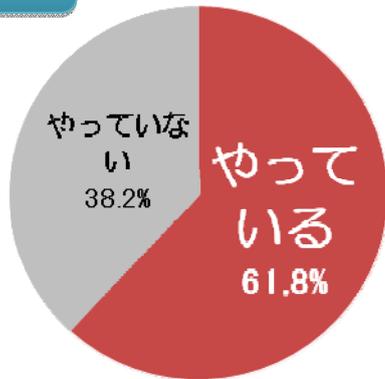
	タイトル
回収数	2631名 (男性:1081名、女性1550名)
調査内容	①現在やっているスポーツ ②スポーツをする頻度 ③スポーツをする時に意識していること ④スポーツをする時に着用・持っていくアイテム ⑤今後したいスポーツ ⑥今後スポーツを一緒にしたい人

アンケート編

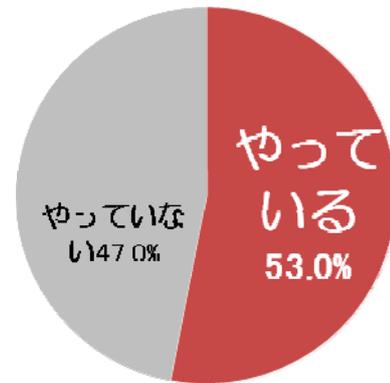
Q1. 現在スポーツをやっていますか？[単数回答]

(n=2631)

男性



女性



男性の方が1割以上、スポーツ実施者が多い。

■男性は6割、女性は5割の人が、現在スポーツをやっている。

Q2. 現在やっているスポーツの種類は？[複数回答]

(n=2631)

男性

順位	スポーツの種類	割合
1位	ウォーキング	39.8%
2位	ランニング・ジョギング	16.7%
3位	ゴルフ	11.9%
4位	登山・トレッキング	8.5%
5位	水泳	8.0%

女性

順位	スポーツの種類	割合
1位	ウォーキング	31.9%
2位	ヨガ・ピラティス	10.5%
3位	フィットネス・ジム	8.2%
4位	ランニング・ジョギング	6.4%
5位	水泳	6.0%



男女で実施スポーツに違いがあり、特に女性は「健康的で美しい身体づくり」を目指せる、自分磨き系のものも多い。

■男女とも、最も人気は「ウォーキング」。
男性は次に「ランニング・ジョギング」「ゴルフ」が続き、
女性では「ヨガ・ピラティス」「フィットネス・ジム」が続く。

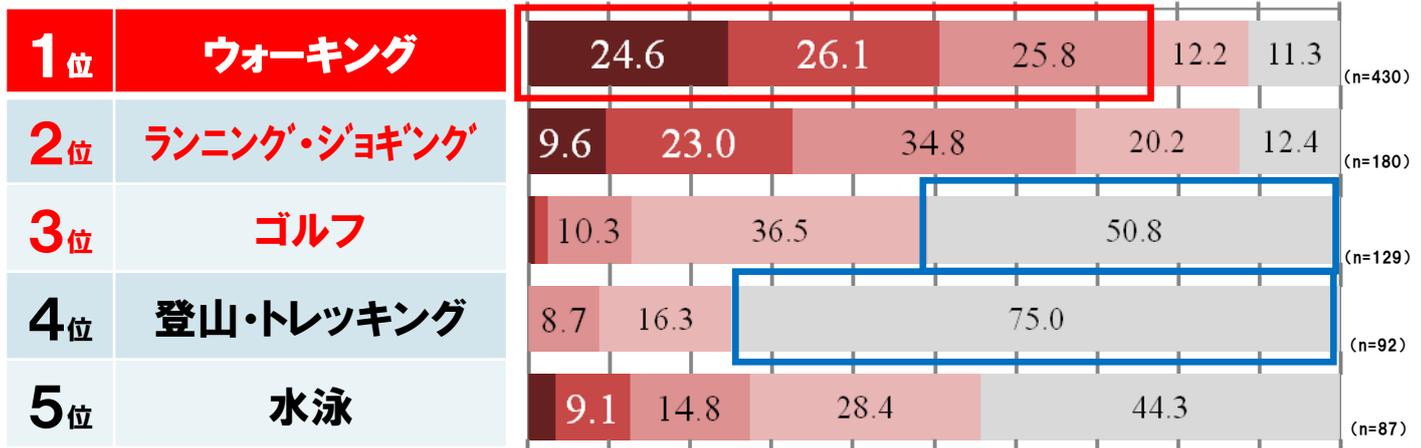
アンケート編

Q3. 現在やっているスポーツの頻度は？[単数回答]

※現在やっているスポーツの順位順に掲載

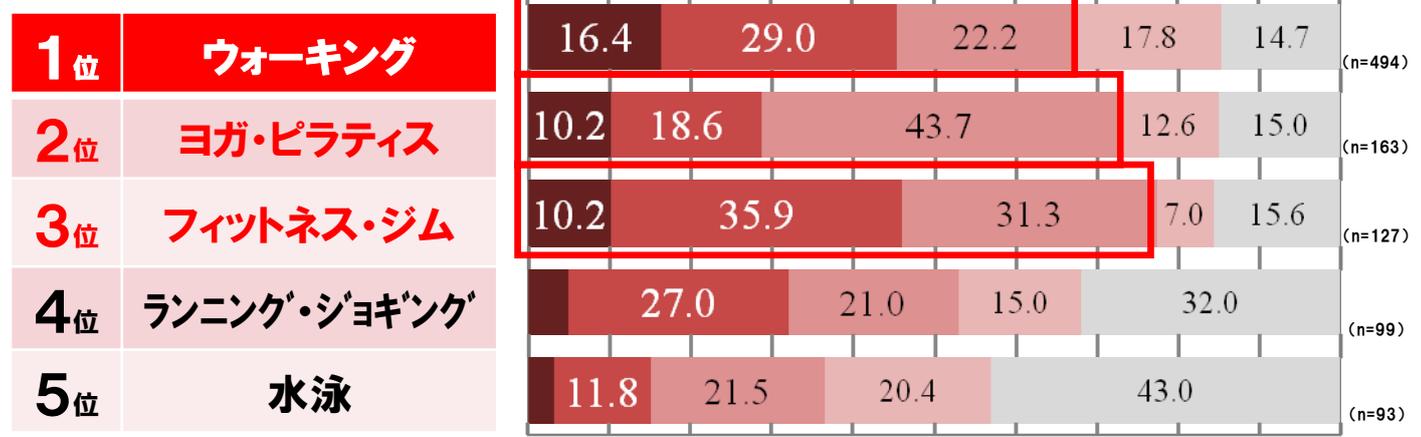
男性

■ 毎日 ■ 週に2～3回程度 ■ 週に1回程度 ■ 月に1～2回程度 ■ 2～3ヶ月に1回～以下



女性

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



男性の方がスポーツ実施率は高いが、「スポーツ実施者」の中では、女性の方が定期的に頻度高く行うスポーツをやっている人が多い。

- 男女とも人気NO.1だった「ウォーキング」は、頻度も高く、「週1回以上」する人がどちらも7割近くを占める。
- 男性では、「ゴルフ」「登山・トレッキング」などは「2～3ヶ月に1回～それ以下」が半数以上と、頻度が低いものも多い。
- 対して女性では「ヨガ・ピラティス」「フィットネス・ジム」は、どちらも「週1回以上」が7割強と、頻度が高いものが増えている。

アンケート編

Q4. スポーツをする時に意識していることは？ [単数回答] ※現在やっているスポーツの順位順に掲載

男性

1位 **ウォーキング** (n=430)

- 水分補給 40.1%
- ・効率のいい脂肪燃焼 29.5%
- ・体幹の使い方・歩幅 24.7%

2位 **ランニング・ジョギング** (n=180)

- 水分補給 47.8%
- ・効率のいい脂肪燃焼 39.5%
- ・運動前後のストレッチ・マッサージ 26.8%

3位 **ゴルフ** (n=129)

- 水分補給 57.7%
- ・運動前後のストレッチ・マッサージ 30.8%
- ・体幹の使い方・歩幅 19.2%

女性

1位 **ウォーキング** (n=494)

- 水分補給 51.3%
- ・効率のいい脂肪燃焼 33.5%
- ・体幹の使い方・歩幅 30.2%

2位 **ヨガ・ピラティス** (n=163)

- 呼吸法 63.4%
- ・水分補給 38.6%
- ・体幹の使い方・歩幅 31.0%

3位 **フィットネス・ジム** (n=127)

- 水分補給 55.8%
- ・効率のいい脂肪燃焼 51.3%
- ・運動前後のストレッチ・マッサージ 47.8%



どんなスポーツでも、まずは「水分補給」が一番。より効率のいい運動への意識や、「体幹」コントロール、ストレッチへの意識も高い。

- どのスポーツでも上位に入るのが「水分補給」。
- ※ヨガ以外は全て1位(ヨガは「呼吸法」が1位)
- あとは「効率のいい脂肪燃焼」「体幹の使い方・歩幅」への意識も高い。
- ランニングやフィットネス、ゴルフなど、比較的身体を頑張っているスポーツでは、「運動前後のストレッチ」への意識も高かった。

アンケート編

Q5. スポーツをする時に着用・持っていくアイテムは？[複数回答]

※各アイテムを「持っていく」人が多かったスポーツを順に掲載
 ※対象スポーツは「実施スポーツ」ベスト10以内のもの(下記掲載はベスト3スポーツ)

男性

1位	ウォーキング
2位	ランニング・ジョギング
3位	ゴルフ

1位	ウォーキング
2位	ヨガ・ピラティス
3位	フィットネス・ジム

女性

【着用率が高かったスポーツを順に掲載】

登山・トレッキング 50.0%

ランニング・ジョギング 38.3%

サイクリング 36.1%



腕時計

ランニング・ジョギング 34.3%

登山・トレッキング 32.4%

ゴルフ 27.3%

スキー・スノボ 40.4%

サイクリング 38.6%

ゴルフ 24.8%



サングラス

ゴルフ 40.9%

スキー・スノボ 35.7%

テニス 32.6%

スキー・スノボ 23.1%

登山・トレッキング 22.8%

ランニング・ジョギング 18.9%



コンデショニングウェア

スキー・スノボ 26.2%

ゴルフ 27.3%

フィットネス・ジム 19.7%

ランニング・ジョギング 14.4%

ウォーキング 14.0%

フィットネス・ジム 9.4%



音楽機器

ランニング・ジョギング 28.3%

ウォーキング 18.8%

フィットネス・ジム 9.4%



男女共通で、「腕時計はランニング時に必要！」とする人が多い。

- 腕時計の着用率が高かったのは「登山」「ランニング・ジョギング」。ランニングは実施者も多いスポーツであり、大勢の人が「ランニング時は腕時計着用で」走っていることがわかる。
- サングラスは「スキー・スノボ」「ゴルフ」、コンデショニングウェアは「スキー・スノボ」、音楽機器は「ランニング」時の使用率が高い。

アンケート編

Q6. 今後実施したいスポーツは？(引き続きしたいスポーツ含めて) [複数回答]

(n=2631)

男性			女性		
1位	ウォーキング	44.0%	1位	ウォーキング	43.9%
2位	ランニング・ジョギング	20.2%	2位	ヨガ・ピラティス	23.7%
3位	登山・ハイキング	13.8%	3位	フィットネス・ジム	14.4%
4位	サイクリング	13.3%	4位	水泳	12.4%
5位	ゴルフ	13.2%	5位	ランニング・ジョギング	9.3%
—	したいスポーツはない	28.5%	—	したいスポーツはない	32.1%

参考:現在やっているスポーツの種類 (n=2631)

男性			女性		
1位	ウォーキング	39.8%	1位	ウォーキング	31.9%
2位	ランニング・ジョギング	16.7%	2位	ヨガ・ピラティス	10.5%
3位	ゴルフ	11.9%	3位	フィットネス・ジム	8.2%
4位	登山・ハイキング	8.5%	4位	ランニング・ジョギング	6.4%
5位	水泳	8.0%	5位	水泳	6.0%
—	スポーツをやっていない	38.2%	—	スポーツをやっていない	47.0%

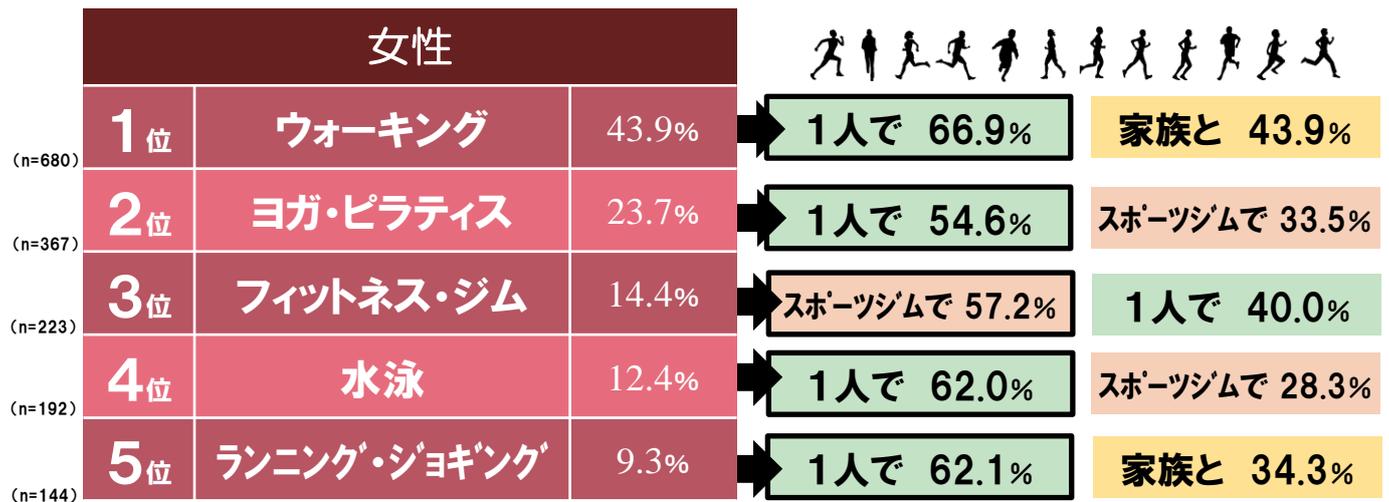
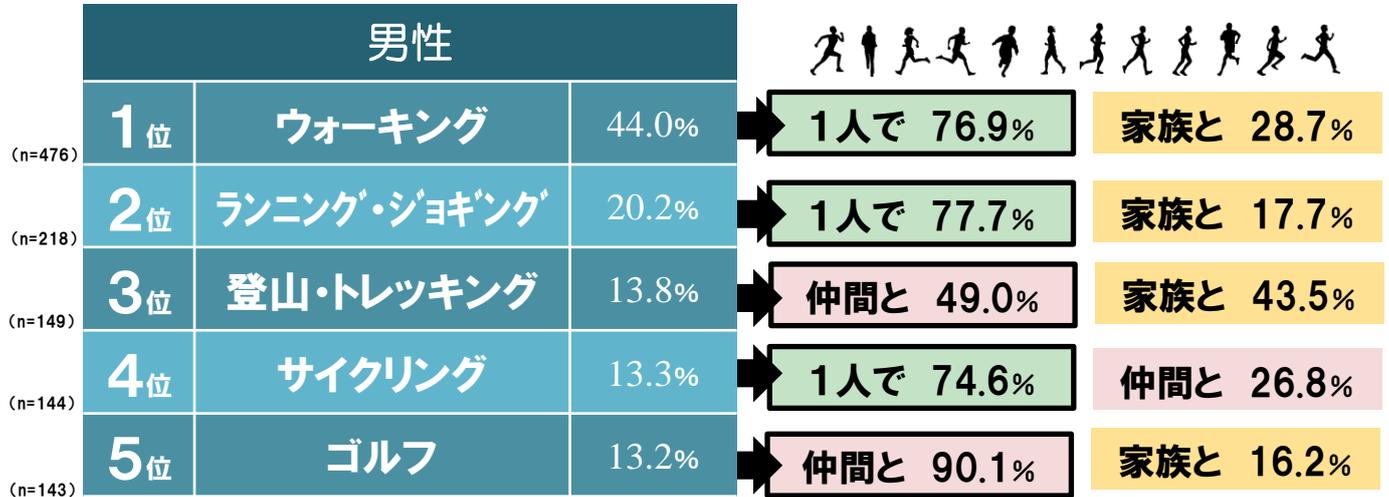


男女とも7割が「したいスポーツがある」と回答。現在やっていなくても、「いつか何かのスポーツにトライしたい」気持ちは強い。

- 男女共に「ウォーキング」が一位。「現在やっているスポーツ」でも1位であり、引き続き実施したい人が多いと考えられる。
- 男性では、上位の顔ぶれは「現在やっているスポーツ」と大きく変わらないが、唯一「サイクリング」が上位に食い込んでおり、関心の高さが伺える。
- 女性では上位5つは「現在やっているスポーツ」と全て一緒。但し「ヨガ・ピラティス」への関心は特に高く、2割以上の人がやってみたいとしている。

アンケート編

Q7. 今後実施したいスポーツは誰としたい?(種目別) [複数回答]



男性は「1人で」だけでなく、「仲間や家族と」共にスポーツしたい。
対して女性は、誰かとではなく基本は「1人で・ジムで」。

- 男女共にしたいスポーツとして一位の「ウォーキング」では、「1人で」が最も多かった。
- 男性では「登山・トレッキング」「ゴルフ」は「仲間と」「家族と一緒にやりたい」とされた。
- 女性では全ての種目で「1人で」という声が多かったが、「ウォーキング」「ランニング」となどの歩く・走る種目では「家族と」とする人もいた。

マーケティング・コミュニケーションズのショッパー・リサーチサービス



適切なモニターをご用意いたします

- お客様の立場に立ち率直な意見を言えるモニター
鋭い視点を持ったモニターをご用意いたします。

トータルでのサポートをいたします

- お店の強みと課題がわかりやすい、報告書をご提案いたします。
- 店舗クリニックと合わせた、総合的なご提案を致します。

ミステリーショッパー

- 徹底的にサポート致します
- ショッパーの視点、専門家の視点からの改善案を提案いたします
- ショッパー・リサーチを基に、プランニングのご提案、実施のサポートを致します
- 改善点が一目瞭然な報告書をご用意いたします
- 課題解決に向けた実践的な店舗改善の店頭強化メニューを提案いたします



店舗クリニック

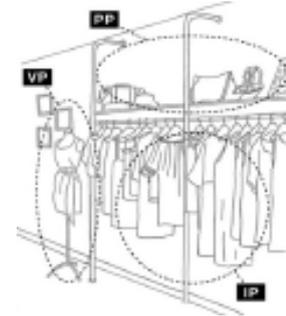
- ショッパーの視点、専門家の視点からの改善案を提案いたします

【お客様モニター】

- 覆面で来店。模擬購買など接客を受けて、診断項目に従って評価。
その評価に至った具体的な理由や印象など「生の声」も記入。

【専門家】

- お客様では評価の難しい、店舗環境やVMDなどの診断を項目に従い実施。



リサーチ&コンサルティング・サービス(RCS) 企画立案、調査から戦略提案、実施展開まで

Relationship

生活者、市場、クライアントとの“対話”と“絆”

Customize

“個別課題”に合わせた“最適解”をご提案

Satisfaction

企画から展開まで“一貫した”サービスにより“満足価値”を実現

Information

【会社概要】

- 商号 株式会社マーケティング・コミュニケーションズ
- 創業 1958年(日本マーケティング研究所グループ 略称JMR)
- 設立 1973年
- ホームページ 会社案内 <http://www.mcto.co.jp>
生活者サイト <http://www.opi-net.com>

- 個人情報の取り扱いについて
株式会社マーケティング・コミュニケーションズは
プライバシーマークを取得しています。



【レポートのお問い合わせ】

発行年月日：2012年11月13日
編集・発行：株式会社マーケティング・コミュニケーションズ
〒102-0094
東京都千代田区紀尾井町3-23
文藝春秋新館
TEL:03-3222-4250 FAX:03-3222-4258
URL:<http://www.mcto.co.jp>
<http://www.opi-net.com>
Email:support@mcto.co.jp

編集担当： 52週のMDチーム